

なんばん市 10月19日(土)・20日(日)

10:00~20:00(予定) 10:00~18:00(予定)

大パレードと並ぶ、堺まつりの名物が「なんばん市」。普段は緑豊かな市民の憩いの場であるザビエル公園が、この日はたくさんのテントブースとステージで大にぎわい。刃物や線香といった堺の名産品や、なんばんグルメなど、ここでしか出会えないものがズラリと並びます。ステージでは各種市民団体によるさまざまなパフォーマンスが行われ、こちらも楽しみ！

なんばん市



ザビエル公園の西側、内川河川敷に並ぶテントブースでは、協賛企業・団体のPRを中心に構成。また、大パレードでも出演されている市内の高校からは、学校の特色を活かしたものづくり体験やパネル展示が行われます。環濠めぐりの「堺のんびりクルーズ」も、ここから出発。

ところで… なんばん市が行われる ザビエル公園って？

I 聖フランシスコ・ザビエル 芳躰(ほうたく)の碑

天文19年12月、フランシスコ・ザビエルが、堺に上陸したことを記念した碑です。フランシスコ・ザビエル来航400年である昭和24年(1949)の公園開設時に設置されました。



II ジョルジ・ヴィエイラの 彫刻「東と西の接点」

ヨーロッパの西の果てポルトガルとアジアの東の果て日本との出会いをテーマとして、ポルトガルの彫刻家ジョルジ・ヴィエイラが制作。昭和45年(1970)の日本万国博覧会のポルトガル館に出展されたものです。



III 堺鐵砲之碑 (さかいてつぱうのひ)

種子島から堺に伝来した火縄銃が、日本の中心的な鉄砲の製造拠点となったことを顕彰する目的で、堺火縄銃保存会が平成12年(2000)に創立20周年を記念して建立したものです。

